

市民の集う 利用しやすい美術館に



三宅真弓議員



猪熊弦一郎現代美術館

Q

猪熊弦一郎現代美術館は、市民からの3億円をはるかに超える支出によって支えられている。その当然の権利として、また、美術館を徹底的に活用する策として、市民には全面的に無料開放してはどうか。



A

市長 観覧料は指定管理料の積算にも組み込まれているため、直ちに無料にするのは難しいが、高校生以下または18歳未満の方や市内在住の65歳以上の方、また各種障害者手帳をお持ちの方は従来どおり無料とするほか、新年度からは子供と保護者の入館料無料デーを設け、展覧会期間中の1日は子

供1人につき同伴の保護者など2名の入館料を無料とし、あわせて子供と保護者向けの解説会も開催する予定としている。猪熊画伯の「美術館は心の病院」の理念に沿う美術館を目指し、指定管理者である財団とも協議・連携しながら、今後とも、より効果的な手法を検討していきたい。

インターネットを 未来の糧に



竹田英司議員



ルールを守って楽しく活用！

Q

子どものゲーム依存が問題となっているが、本来規制を行うべき保護者自身がゲーム機の機能や課金システムを把握していない、もしくは把握の仕方さえ分からないという家庭が多いようだ。教育委員会や学校は専門機関などと連携し、様々な事例や成功例からルールづくりの道しるべとなるものを各家庭に提供できないか。



A

教育長 市では、県内でもいち早くゲームやスマートフォン等の危険性について啓発し、実績のある丸亀市PTA連絡協議会と連携して、この問題に取り組んでいる。新型コロナウイルス感染症対策で延期となっているが、市教育委員会との共催で「子供の未来を考える」

をテーマにスマートフォンの利用に関する合同研修会を予定している。今後も学校、保護者や地域と協力し、適切な情報や話し合いのきっかけを提供するなど、家庭で適切にルールづくりが進められるよう保護者や子供たちへの働きかけを大切にしていきたい。

通学用かばんの自由化は



東 由美 議員

Q

小学生の通学用かばんとして定着しているランドセルだが、重量は重く値段も高価で、親にも子にも負担となっている。リュックサックだと軽量で、安価なものは千円くらいで購入できる。また、GIGAスクール構想に合わせてタブレットを収納することも可能だが、市の見解は。



低学年の児童には重いランドセル

A

教育長 通学用かばんは教育委員会が義務づけているものではなく、小学校で行われる入学説明会などでも特に指示はしていない。教科書やノート、筆記用具などを一つにまとめられること、背負うことにより両手が自由に使えるので安全でよいこと、6年間使え、丈夫であることなどから選ばれ

ているものと考えられるが、リュックサックやショルダーバッグに比べて価格が高く重いという意見も承知している。教育委員会としては、児童・生徒、保護者や学校関係者の意見を聴取するなどしながら、柔軟に対応していきたい。



生涯学習センター取り壊し後の市民の活動場所保障を



中谷真裕美議員

Q

新市民会館の建設地となっている生涯学習センターは、令和3年度に解体となる。現在70を超える生涯学習サークルをはじめ、多くの市民に利用されている施設であり、解体後の生涯学習がどうなるか、市民の関心も高い。生涯学習センターは、いつまで使えるのか。また、解体後の活動場所の保障や施設使用料の減免をどう考えているのか、市の方針を伺う。



丸亀市生涯学習センター（まなびらんど）

A

生活環境部長 生涯学習センターは令和2年度末までの使用を予定しており、それまでに、現在の市庁舎南館を、生涯学習クラブなどの活動場所として改修していく方針である。このほか、今年度完成予

定の「市民交流活動センター」や今後建設していく「新市民会館（仮称・みんなの劇場）」の利用も想定している。使用料については、減免規定を適用する。



できていますか？
正しい手洗い



神田泰孝議員



手洗いでウイルスを撃退！

新型コロナウイルス感染症の流行で、手洗いの重要性が見直されている。手は一見汚れていなくても、石けんと流水を用いてきれいに洗い流す習慣を身につけることが感染対策の基本であり、最も重要な手段と言える。各学校では感染対策として、どのような手洗いの指導を行っているのか。また「感染予防期間(仮)」などと銘打ち、毎年同じ時期に、動画などを活用し、衛生的手洗いの見える指導を行うことはできないか。



A

教育長 現在各小・中学
校では、季節性インフル
エンザなどの感染症が流行する
前に、動画などを活用した指導
を行っている。また、手洗いチ
ェッカーで実際に調べた洗い残
しの多い箇所をポスターにし、

手洗い場に掲示するなど、正し
い手洗いの啓発も行っている。
今後、感染症の予防対策と
して衛生的手洗いが子供たちの
生活習慣として定着するよう指
導の充実を図っていきたい。

令和2年3月定例会

賛否が分かれた議案の審議結果

議案名	議員名 ()内は所属会派	審議結果	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25
			武田 孝三 (志政会)	竹田 英司 (会派無所属)	東 由美 (会派無所属)	中谷真裕美 (会派無所属)	神田 泰孝 (会派無所属)	岡田 剛 (会派無所属)	大西 浩 (市民クラブ)	香川 勝 (志政会)	三宅 真弓 (会派無所属)	川田 匡文 (志政会)	真鍋 順穂 (志政会)	松永 恭二 (志政会)	多田 光廣 (会派無所属)	横田 隼人 (志政会)	小橋 清信 (志政会)	横川 重行 (市民クラブ)	松浦 正武 (市民クラブ)	加藤 正員 (市民クラブ)	山本 直久 (志政会)	大前 誠治 (志政会)	福部 正人 (公明党)	内田 俊英 (公明党)	水本 徹雄 (市民の声)	国方 功夫 (市民の声)	片山 圭之 (市民の声)
議案第16号 令和2年度 一般会計予算		原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
議案第24号 令和2年度 モーターボート競走事業会計予算		原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第27号 丸亀市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正		原案可決	○	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	○	○	○	×	×	×
決議案第1号 議案第16号「令和2年度 一般会計予算」に対する附帯決議		原案可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	×
請願第2号 介護保険制度の改善と介護従事者の処遇改善等を求める意見書採択を求める請願		不採択	×	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
請願第3号 日本政府に「核兵器禁止条約の調印・批准をすることを求める」意見書採択を求める請願		不採択	×	○	○	○	×	○	○	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	×	×	×	×	×	×	×
動議 市議会議員の不当要求疑惑等に関する調査特別委員会に100条調査権の委任を求める動議		可決	×	○	○	○	×	○	○	×	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	-	×

○は賛成、×は反対、-は除斥とした者です。 ※上記以外の議案はすべて全会一致で原案を可決しました。
※議会だより第79号P18「令和元年12月定例会 賛否が分かれた議案の審議結果」において、欠席していた国方功夫議員の賛否を誤って記載しておりました。訂正してお詫び申し上げます。

総括質疑

委員会審査

各委員会の議案審査では、次のような質疑応答がありました。

教育民生委員会

■審査した議案

議案第28号、議案第29号、議案第30号、議案第39号、議案第40号、議案第41号、議案第42号及び請願第1号、請願第2号

主な質疑

Q委員 新型コロナウイルス感染症拡大防止のための小中学校休校に伴い、青い鳥教室の受け入れを拡大しているが、条例は対応しているか。

A教育委員会 青い鳥教室の開室時間は、教育委員会が必要と認めるときは変更することができると規定されており、その規定を適用している。

Q委員 県の子育て支援基金事業が形を変えて3年間実施される。それに伴い3年間延長する健やか子ども基金条例で、新たな子育て支援事業は行うのか。

Aこども未来部 新規事業は行

わず、これまで実施してきた事業を継続する予定である。

審査結果

議案はすべて原案可決。請願第1号は趣旨採択、請願第2号は不採択。

都市環境委員会

■審査した議案

議案第31号、議案第32号、議案第33号、議案第34号、議案第35号、議案第36号、議案第37号

主な質疑

Q委員 飯山南コミュニティセンターの使用料について、多目的室や調理室など以前と異なる使用料の部屋がある理由は。

A生活環境部 多目的室は以前の集会所よりも一部屋あたりの面積が狭いため、使用料が安価となる。また、調理室については調理台が一台増え、面積も広くなったため使用料を増額した。

審査結果

議案はすべて原案可決。

総務委員会

■審査した議案

議案第25号、議案第26号、議案第27号、議案第38号、議案第43号及び請願第3号

主な質疑

Q委員 機能別消防団員の具体的な役割は。

A消防本部 大規模災害時など基本団員だけでは対応できない場合に、災害状況の収集・報告、地域住民への伝達、避難誘導や安否確認などを行う。

Q委員 議員報酬の引き上げに

関し、特別職報酬等審議会の開催回数及び審議内容は。

A市長公室 令和元年11月14日に第1回目の会議を開催し、本市の財政状況や類似団体、政務活動費、議員定数の状況など、これまでの経緯説明を行い、十分な審議を行っていただいた。合計3回の審議を経て、本年1月21日に議員報酬額を引き上げることが適当であるとの旨の答申が提出された。

審査結果

議案はすべて原案可決、請願は不採択。

予算特別委員会

■審査した議案

議案第16号、第24号の9議案

主な質疑

●健康福祉部

Q高齢者インフルエンザ予防接種にかかる自己負担額を増額する理由は。

A高齢者インフルエンザ予防接種は他の予防接種に比べて地方交付税措置が低い中、増税に伴